

NY マーケットレポート (2015 年 6 月 5 日)

NY 市場では、序盤に発表された米雇用統計で、非農業部門雇用者数が市場予想を大きく上回り、労働市場の改善の勢いが増していることを印象付ける結果となったことから、ドルが主要通貨に対して堅調な動きとなった。また、早期の米国の利上げが意識され、日米金利差が拡大するとの思惑から円売り・ドル買いが優勢となり、ドル/円は、125.86まで上昇し、2002年6月以来の高値を付ける動きとなった。一方、豪ドルなどの資源国通貨やエマージング通貨は、米国の利上げ期待の高まりを嫌気して、対円でも軟調な動きとなった。ただ、債券/円は、終盤まで堅調な展開が続き、一時 191.94 まで上昇し、2008 年 9 月以来の高値を付ける動きとなった。

2015/6/5 (金)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	124.71	124.77	124.36
EUR/JPY	140.61	140.69	139.13
GBP/JPY	191.07	191.34	190.78
AUD/JPY	95.84	95.94	95.47
EUR/USD	1.1275	1.1280	1.1180

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	124.84	124.65
EUR/JPY	140.64	139.95
GBP/JPY	191.31	190.88
AUD/JPY	96.35	95.83
EUR/USD	1.1279	1.1218

*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	20460.90	-27.29
ハンセン指数	27260.16	-291.73
上海総合	5023.10	+75.99
韓国総合指数	2068.10	-4.76
豪ASX200	5498.46	-5.84
インドSENSEX指数	26768.49	-44.93
シンガポールST指数	3333.67	-11.33

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6804.60	-54.64
仏CAC40	4920.74	-66.39
独DAX	11197.15	-143.45
ST欧州600	389.00	-3.65
西IBX35指数	11062.00	-84.10
伊FTSE MIB指数	11847.34	-489.16
南ア 全株指数	51694.25	+370.57

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	125.60	125.86	124.70
EUR/JPY	139.57	140.41	139.03
GBP/JPY	191.86	191.97	190.90
AUD/JPY	95.67	96.35	95.58
NZD/JPY	88.48	89.20	88.35
EUR/USD	1.1113	1.1272	1.1050
AUD/USD	0.7617	0.7726	0.7599

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	17849.46	-56.12
S&P500	2092.83	-3.01
NASDAQ	5068.46	+9.33
その他主要株	終値	前日比
🇨🇦 トロント総合	14957.16	-62.23
🇧🇷 ボルサ指数	44561.94	+0.83
🇧🇷 ボベスパ指数	52973.38	-549.53

6/8 経済指標スケジュール

08:50 【日】4月貿易収支
08:50 【日】4月経常収支
08:50 【日】1Q GDP
11:00 【中】5月貿易収支(時間不確定)
13:30 【日】5月企業倒産件数
14:00 【日】-5月景気ウォッチャー調査
15:00 【独】4月経常収支
15:00 【独】4月貿易収支
15:00 【独】4月鉱工業生産
15:30 【仏】5月企業センチメント指数
16:00 【トルコ】4月鉱工業生産
16:30 【スウェーデン】4月個人消費
17:30 【欧】6月センチックス投資家信頼感
21:15 【カナダ】5月住宅着工件数
21:30 【カナダ】4月住宅建設許可
23:00 【米】5月労働市場情勢指数

コモディティー	終値	前日比
NY GOLD	1168.10	-7.10
NY 原油	59.13	+1.13
CMEコーン	1171.53	-3.00
CBOT 大豆	937.75	-8.75

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.71%	0.67%
3年債	1.10%	1.03%
5年債	1.74%	1.65%
7年債	2.16%	2.06%
10年債	2.41%	2.31%
30年債	3.11%	3.04%

6/8 主要会議・講演・その他予定

- ・ G7首脳会議
- ・ 欧州議会本会議 (～11日)

(出所: SBILM)

NY 市場レポート

21:00

ドル/円 124.76 ユーロ/円 140.06 ユーロ/ドル 1.1230

21:00

欧州株式市場・米株価指数先物

欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6810.24	-49.00	ダウ 先物ミニ	17901	-24
仏 CAC40	4917.67	-69.46	S&P 500 ミニ	2096.00	-3.00
独 DAX	11184.52	-156.08	NASDAQ 100 ミニ	4490.50	-6.00

(出所: SBILM)

21:30

◀ 経済指標の結果 ▶

5月米失業率 5.5% (予想 5.4%・前回 5.4%)

5月米非農業部門雇用者数 28.0万人 (予想 22.6万人・前回 22.1万人)
前回発表の 22.3万人から 22.1万人に修正

5月米民間部門雇用者数 26.2万人 (予想 22.0万人・前回 20.6万人)
前回発表の 21.3万人から 20.6万人に修正

5月米製造業雇用者数 0.7万人 (予想 0.5万人・前回 0.1万人)



(出所: ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

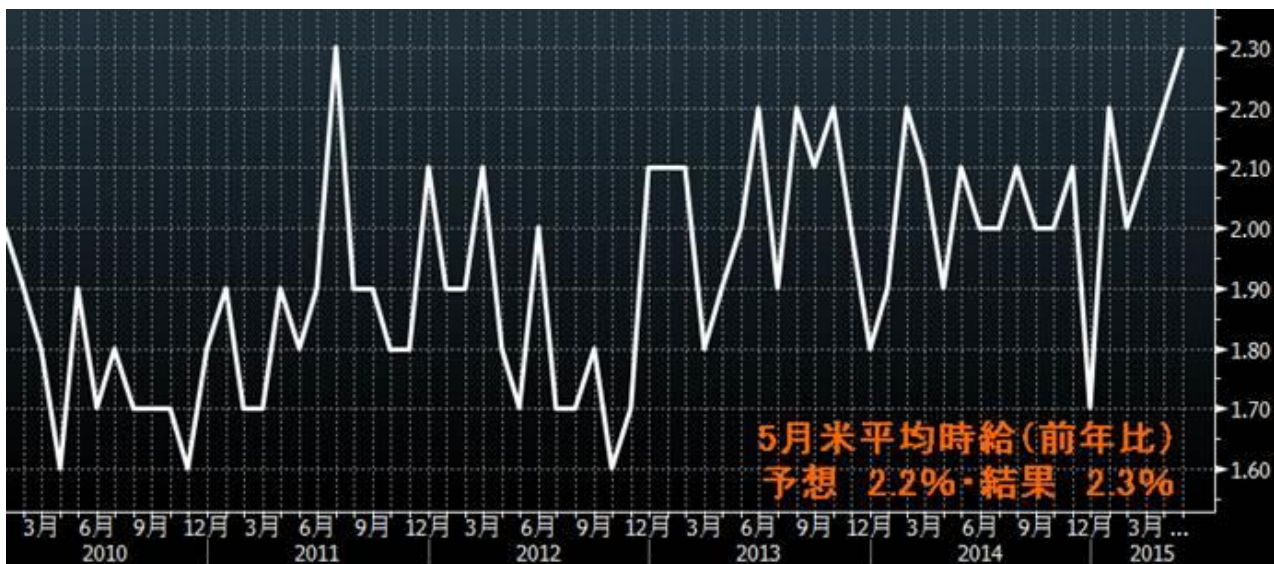
21 : 30

《 経済指標の結果 》

5月米平均時給（前月比） 0.3%（予想 0.2%・前回 0.1%）

5月米平均時給（前年比） 2.3%（予想 2.2%・前回 2.2%）

5月米労働参加率 62.9%（前回 62.8%）



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

《米雇用統計》

	5月	4月	3月	2月	1月	12月	11月
失業率	5.5	5.4	5.5	5.5	5.7	5.6	5.8
非農業部門雇用者数	28.0	22.1	11.9	26.6	20.1	32.9	42.3
民間部門雇用者数	26.2	20.6	11.7	26.1	20.2	31.9	41.4
平均週間労働時間	34.5	34.5	34.5	34.6	34.6	34.6	34.6
労働参加率	62.9	62.8	62.7	62.8	62.9	62.7	62.9

平均時給（前月比） ・ ・ ・ 0.3 ・ ・ 0.1 ・ ・ 0.2 ・ ・ 0.1 ・ ・ 0.6 ・ ・ -0.2 ・ ・ 0.4



（出所：ブルームバーグ）



（出所：ブルームバーグ）



(出所：ネットダニア)

21 : 30

≪ 経済指標の結果 ≫

5 月カナダ失業率 6.8% (予想 6.8%・前回 6.8%)

5 月カナダ雇用ネット変化率 5.89 万人 (予想 1.00 万人・前回 -1.97 万人)



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 00

《 経済指標の結果 》

5月メキシコ消費者信頼感指数 92.0 (予想 92.2・前回 91.3)



(出所：ブルームバーグ)

22 : 33

米主要株価

米主要株	株価	前日比
ダウ平均	17890.93	-14.65
ナスダック	5052.91	-6.22

(出所：SBILM)

《ポイント》

OPEC（石油輸出国機構）は、加盟 12 カ国の原油生産目標を決める総会をウィーンの本部で開き、日量 3000 万バレルの目標据え置きを全会一致で決めた。原油価格が今春以降上昇し、安定的に推移しているためと見られる。北海ブレント原油先物相場は、1 バレル＝62.03 ドルで取引を終えた。昨秋からの原油安で 1 月には約 5 年 10 ヶ月ぶりの安値となる 45 ドル台をつけたが、約 4 割上昇した。

総会後に記者会見した OPEC のバドリ事務局長は、原油価格について目標はないとしながらも「1 バレル＝100 ドルはあり得ない」と語った。現在の原油市場はサウジが市場シェアの確保を優先させる姿勢を鮮明にするなど、需給はそれほど緩くない。

23 : 30

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、5 月の米雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を上回る結果となったことから、米国の利上げ期待も高まり、主要株値は売りが先行した。一方、米景気の力強い回復が続くことを期待した買いも出ており、もみ合いの展開が続いている。

《 経済指標のポイント 》

5 月の米雇用統計は、非農業部門雇用者数が市場予想を大きく上回る+28 万人となり、労働市場の改善の勢いが増していることを印象づけた。失業率は 5.5%と 0.1 ポイント上昇したものの、労働参加率、賃金が上昇しており、雇用の質は改善している。また、3 月と 4 月を合わせて+3.2 万人に修正されている。

民間部門の就業者数は、専門・企業向けサービスが 6.3 万人、教育・医療サービスが 7.4 万人、製造業は+0.7 万人となったが、鉱業は-1.8 万人となった。政府部門の就業者数はプラス。連邦政府と地方政府が増加する一方、州政府は横ばいだった。

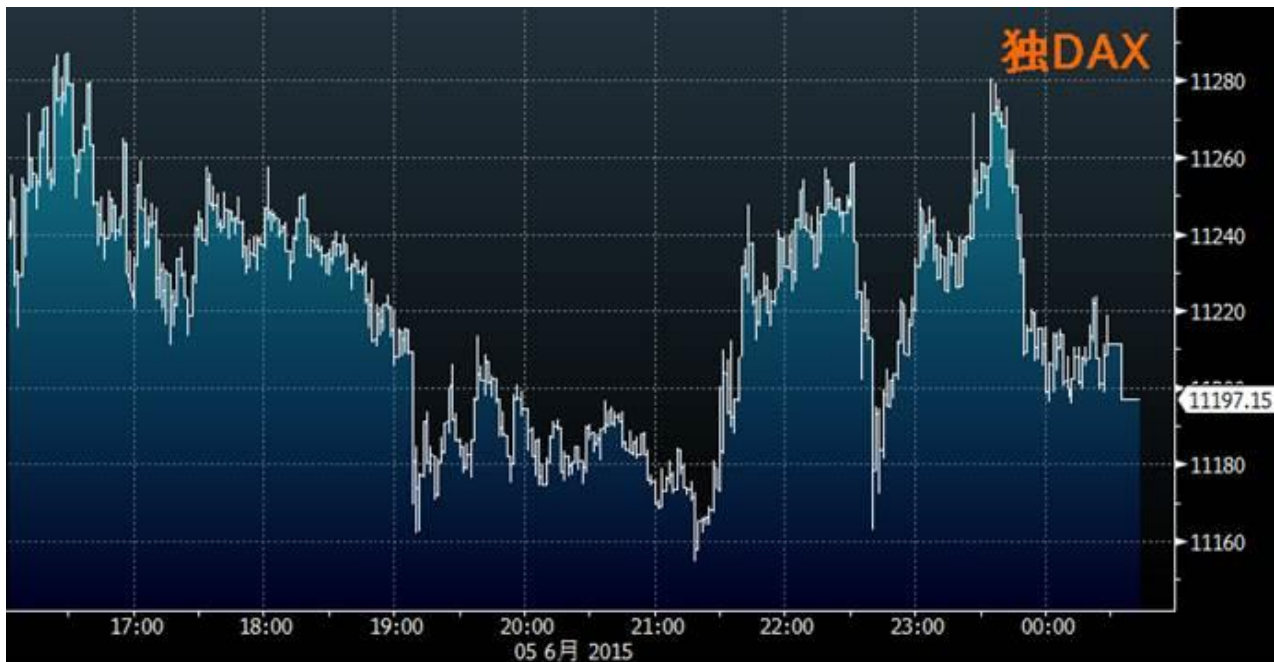
職に就けない期間が半年以上に及ぶ長期失業者は 250.2 万人と-2.3 万人となり、失業者全体の 28.6%を占め、前月から 0.4 ポイント低下した。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6804.60	-54.64
仏 CAC40	4920.74	-66.39
独 DAX	11197.15	-143.45
ストック欧州 600 指数	389.00	-3.65
ユーロファースト 300 指数	1543.56	-13.69
スペイン IBEX35 指数	11062.00	-84.10
イタリア FTSE MIB 指数	22847.34	-489.16
南ア アフリカ全株指数	51694.25	+370.57

(出所: SBILM)

《 欧州株式市場 》

欧州株式市場は、ギリシャが IMF に対する債務返済を先送りし、デフォルトへの警戒感が強まったことから、主要株値は続落となった。



(出所：ブルームバーグ)

1 : 00

米主要株価・中盤

ダウ 17858.27 (-47.31)、S&P500 2094.19 (-1.65) ナスダック 5060.36 (+1.24)

≪ NY 債券市場 ・ 午前 ≫

序盤のニューヨーク債券市場は、5月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を大きく上回ったことで、米FRBが今年後半にも利上げに踏み切るとの見方が強まり、売りが優勢となった。

午前の利回りは、30年債が3.09%（前日3.04%）、10年債が2.39%（2.31%）、7年債が2.16%（2.05%）、5年債が1.75%（1.64%）、3年債が1.12%（1.02%）、2年債が0.73%（0.66）。

1 : 40

≪ 要人発言 ≫

ダドリー・NY連銀総裁

- ・「FOMCは、なおも今年利上げを開始する可能性高い」
- ・「初回利上げは、市場に動揺もたらす可能性高い」

3 : 30

NY金は、中心限月が前日比7.10ドル安の1オンス=1168.10ドルで取引を終了した。

4 : 00

≪ 経済指標の結果 ≫

4月米消費者信用残高 205.41億USD（予想 160.00億USD・前回 213.49億USD）
前回発表の205.23億USDから213.49億USD



(出所：ブルームバーグ)

4 : 05

NY 原油は、中心限月が前日比 1.13 ドル高の 1 バレル=59.13 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1168.10	-7.10
NY 原油	59.13	+1.13

(出所：SBILM)

《 NY 金市場 》

NY 金は、5 月の米雇用統計で非農業部門雇用者数が市場予想を大幅に上回ったことから、年内の米利上げ観測が強まり、売りが優勢となった。また、米景気の先行き懸念が後退し、比較的安全な資産としての需要が弱まったことも、相場を圧迫した。



(出所：ブルームバーグ)

<< NY 原油市場 >>

NY原油は、米石油サービス大手が発表した米国内の石油掘削装置稼働数の減少を好感して、買い戻しが優勢になった。OPEC（石油輸出国機構）が総会で生産目標を据え置いたことや、ドルが主要通貨に対して上昇し、ドル建て原油の割高感が出たことも圧迫要因となった。



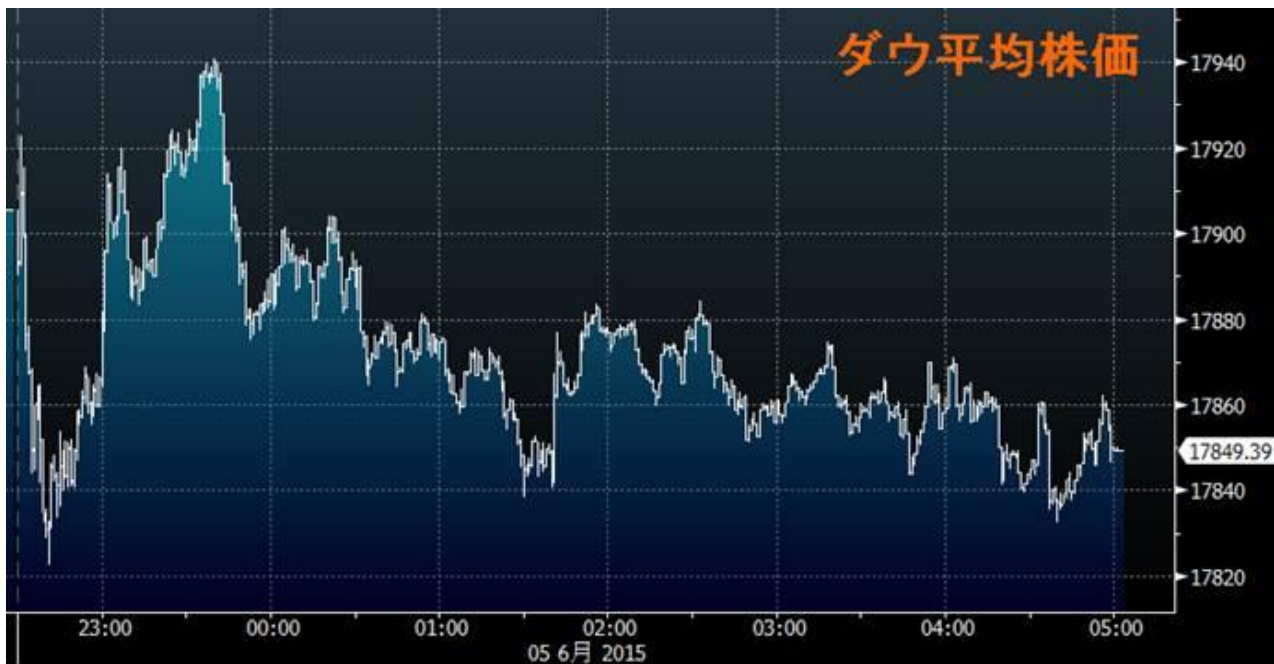
(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	17849.46	-56.12	17940.78	17822.90
S&P500 種	2092.83	-3.01	2100.99	2085.67
ナスダック	5068.46	+9.33	5074.98	5025.52

(出所：SBILM)

<< 米株式市場 >>

米株式市場は、5月の米雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を上回る結果となったことから、米国の利上げ期待も高まり、主要株価は売りが先行した。ただ、米景気の力強い回復が続くことを期待した買いも出ており、主要株価は序盤からもみ合いの展開が続いた。ダウ平均とS&Pは小幅安となったが、ナスダックは小幅高となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	125.60	125.86	124.70
EUR/JPY	139.57	140.41	139.03
GBP/JPY	191.86	191.97	190.90
AUD/JPY	95.67	96.35	95.58
NZD/JPY	88.48	89.20	88.35
EUR/USD	1.1113	1.1272	1.1050
AUD/USD	0.7617	0.7726	0.7599

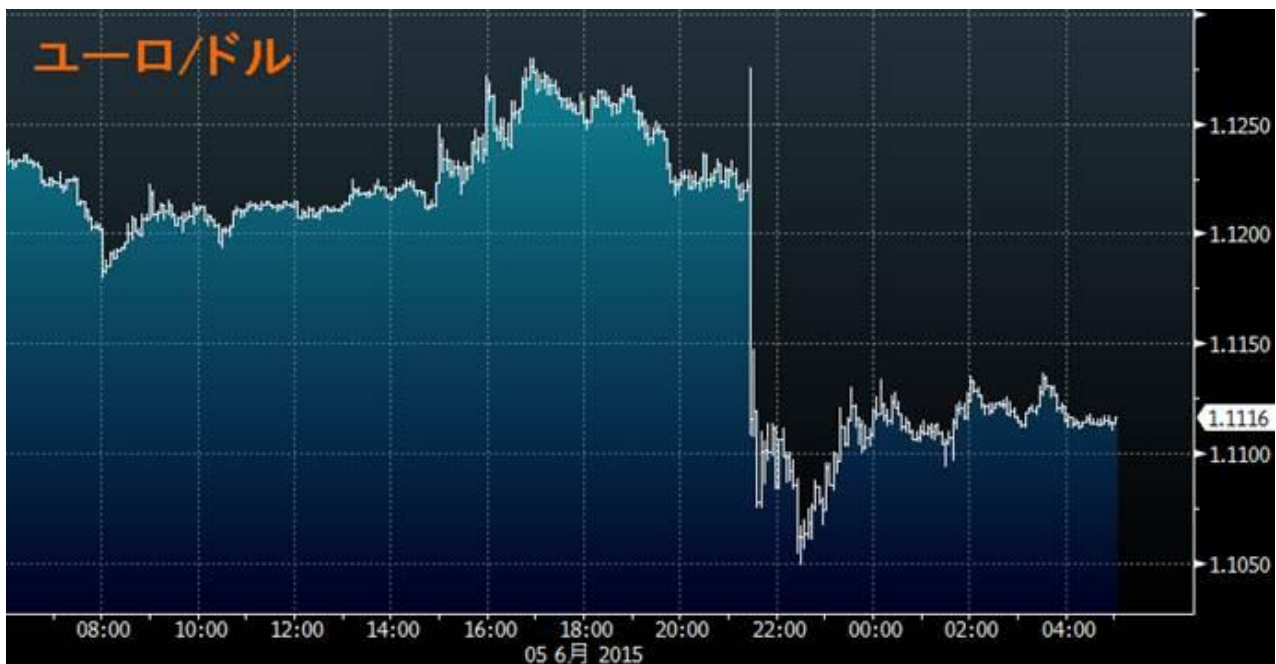
(出所：SBILM)

《外国為替市場》

外国為替市場は、米雇用統計で雇用者数の伸びが予想を上回る結果となったことを受けて、ドルが主要通貨に対して上昇する動きとなった。年内の米国の利上げが意識されたことから、豪ドルなどの資源国通貨やエマージング通貨は対円でも軟調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。